

⑥ オンライン説明会（6月5日（金）19時より）

ご意見・ご質問の概要	市の考え方
市議会での審議状況は。	昨年度の総務委員会において、北側道路から接続する2つのルート案について報告。本会議ではスマートICに関する質問数件あり。
市議会では反対意見が多かったのでは。	本会議の質問では賛成と反対の意見があったが、反対の意見の方が多かった。ただし、市議会議員と意見交換する中で、スマートインターチェンジに賛同する議員の数の方が多い。
公園内に道路が通ると安全面、景観の悪化につながるのでは。	安全対策と修景施設整備は必須と考える。
当初スマートIC構想は、大久保北部遊休地開発のために提案された。	令和4年度当時、スマートICと大久保北部開発はセットで検討していたが、現在双方は切り離して、スマートIC単独で検討している。
一般的にスマートICは、長い既設IC間の中間点に設置されている。	本計画と同程度の距離で設置された事例はある。費用対効果が大きいと見て検討している。
スマートICを整備するかどうかは、市全体における優先順位の問題。	その通り。ただし、整備に関する決定権は国が持っている。
石ヶ谷体育館の周辺の多くは、過去に埋め立てられた地域では。	調査する。
ウェルカムゲートを利用してスマートICを整備してはどうか。	ウェルカムゲート及び接続する道路は基準を満たしていないので、不可能。
10年後人口、車は減るが。	人口減少によって高速道路利用が減少するとは一概には言えない。
市民の声は反映されるか。	市民の声を聞いて、市が総合的に判断する。
説明会は地域限定で開催されている。	スマートIC利用者は大久保ICと玉津IC利用者の一部と考え、今回説明会を利用者が多い大久保地区と西明石地区で開催し、あわせて自宅等から気軽に参加できるオンライン説明会も開催した。
今後の説明会に、より多くの市民に参加してもらえらる告知方法を考えているか。	告知は市HP、自治会回覧等。
今回の説明会について、広報あかしでの案内が無かった。	広報あかしの掲載に間に合わなかった。
なぜ急ぎで説明会を開催したのか。	昨年度から、3月市議会報告後に説明会は予定していた。
説明会の目的は。	スマートICに関する検討状況について、できるだけ多くの市民に報告したいと考えた。
目的に防災面が加わったのは、昨年の12月議会からでは。	当初から防災面の効果は報告している。昨年度に防災部局と協議する中で、効果の内容がより深く明らかになっただけ。